



BRIDE JAPAN

フルバケットシート&スーパーシートレールの取扱説明書

はじめに

- この度はブリッド製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。
ご使用前には、この取扱説明書をよくお読み頂き、正しくお使いください。また、取扱説明書を大切に保存してください。
- 製品は十分な検査をして出荷していますが、運送の際などに起こる損傷・破損等がないかを取付ける前に十分に確認をしてください。
(万が一、損傷・破損があった場合は、必ずお買い求めたお店からメーカーへ送り、検査を受けるようにしてください。一週間を経過した後のクレームは受け付けできません。また、車両への装着後のクレームも受けられません。)
- エアバッグ作動上のトラブルに関する責任は一切負いかねます。
- サイドエアバッグ装着車には、警告灯消灯のため、別売のサイドエアバッグキャンセラーをご使用ください。(一部車種を除く)
- 一部車種に装備されている着座センサー装着車は、警告灯が点灯してしまう場合があります。
- ブリッド製シートの取付けには、必ずブリッド製スーパーシートレールをお使いください。
- 車検適合は、ブリッド製シートとブリッドスーパーシートレールとの組み合わせにおいて適合します。(一部競技専用モデルを除く)
- 機種によってはシートバックプロテクター(別売)が必要となります。

安全に関するご注意 取扱いを誤ると死亡及び重症を負う可能性がありますので、取付ける際に必ずお読みください。

- ⚠ 危険：本製品の加工・改造をしておの取付けは絶対にお止めください。
- ⚠ 危険：本製品が著しく衝撃を受けた場合は損傷・破損の恐れがありますので、そのままの使用をせずに、お買い求めになったお店からメーカーへ送り、検査を受けるようにしてください。
- ⚠ 危険：シートレールをスライドする際は、リフトレバーに指を挟まないよう、ゆっくりと可動させてください。
- ⚠ 危険：シートレールがロックしていない状態での走行はお止めください。スライド調節後は、前後に軽く揺さぶり、ロックしていることを確認してください。
- ⚠ 危険：走行中にシート及びシートレール各部の調節機構を操作しないでください。停車時に調節後、走行してください。
- ⚠ 危険：シートレールの可動部には手を触れないでください。指を詰める危険があります。
- ⚠ 警告：乗り降りの際には、シートのサイドサポート部に直接体重をかけないようにしてください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：清掃等で、シート下面へ手を入れる際には、突起物にご注意ください。

※ご不明な点やお問い合わせ等がありましたら、下記のブリッド株式会社までお気軽にご連絡ください。

BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO.,LTD.
ブリッド株式会社
〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号
電話、(052)689-2611 ファクス、(052)689-2612 http://bride-jp.com

製品の取扱いについて

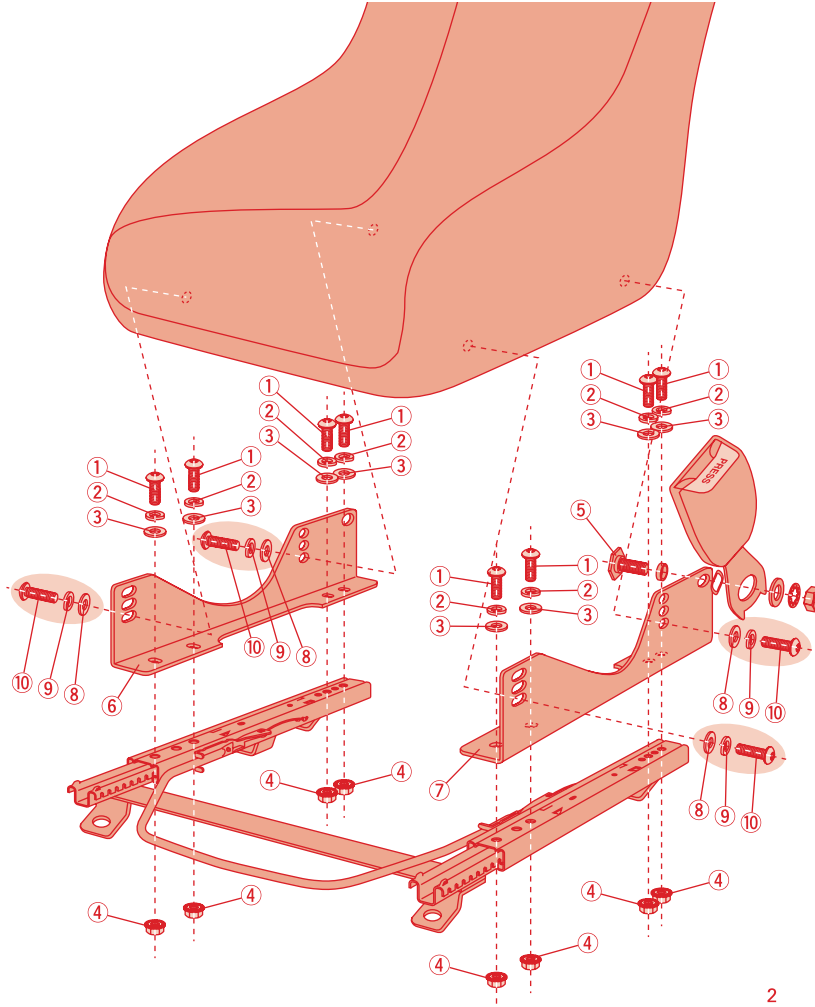
純正シートの取外し方

- 1：車体に付いていますバッテリーのマイナス端子を外します。
- 2：純正シートが取付いているボルト、またはナットをメガネレンチ及びボックスレンチを使用して緩めます。
- 3：純正シートと車体につがっている配線カプラーがある場合は、カプラーを取外し、車体から純正シートを外します。
また、接続する場合は確実に装着してください。この際に車体に傷を付けないように注意してください。
- 4：純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、自動車メーカーの整備書を参考に取外します。

スーパーシートレールの取扱い及び取付けポイント

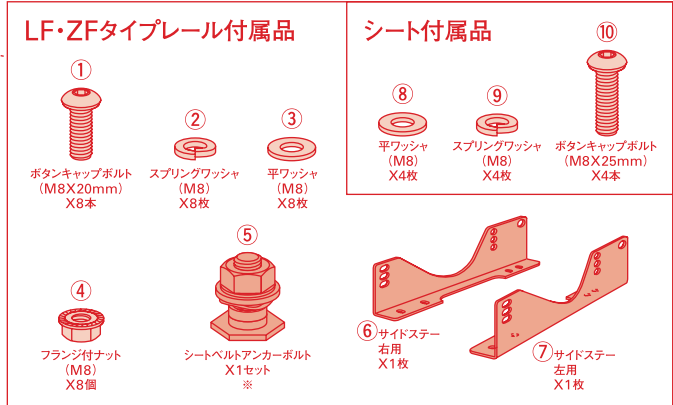
- 1：シートレールにリフトレバーが的確に装備されているかを確認してください。
- 2：FOタイプ、LFタイプのシートレールは、リフトレバーを上引き上げるとロックが解除され、下に下ろすとロックが掛かります。FGタイプ、IGタイプのシートレールは、左右それぞれのリフトバーを上引き上げるとロックが解除され、水平に下ろすとロックが掛かります。FXタイプは固定式となっています。
- 3：取付ける前に、シートレール本体に添付されていますラベルが車両と合っているかを確認してください。
- 4：シート本体を取付ける前に、シートレールが車体のボルト位置にすべて合っているかを確認してください。
- 5：純正シートより取外したシートベルトホルダーを、レールに付属のシートベルトアンカーボルトセットでベルトホルダー用ステーに取付けてください。(各タイプの取付図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」を参照)
- 6：シート本体とシートレールの取付けは、各タイプの取付図を参照して装着してください。(主要タイプ以外のシートレールは専用の説明書を参照)
- 7：シート本体(シートレール付)を車体に傷をつけないように注意して車内へ移動します。
- 8：シートベルトホルダー等の配線カプラーを取付けます。この時、シートレールを前後にスライドさせて、カプラーの配線が他の部分に引っ掛かったりしないかを確認してください。
- 9：シートレール本体を固定する4本のボルトを手で仮止めた後、メガネレンチまたはボックスレンチを使って、確実に車体へ取付けます。緩みやガタツキがないかを必ず確認してください。(ボルトの締め付けトルクは自動車メーカーの整備書を参照してください。)
- 10：取付けた後、シートレールのロック機構が正常に作動しているか、リフトレバーがシート本体に干渉していないかを必ず確認してください。

フルバケットシート用スーパーシートレール【LF・ZFタイプ】取付け方法



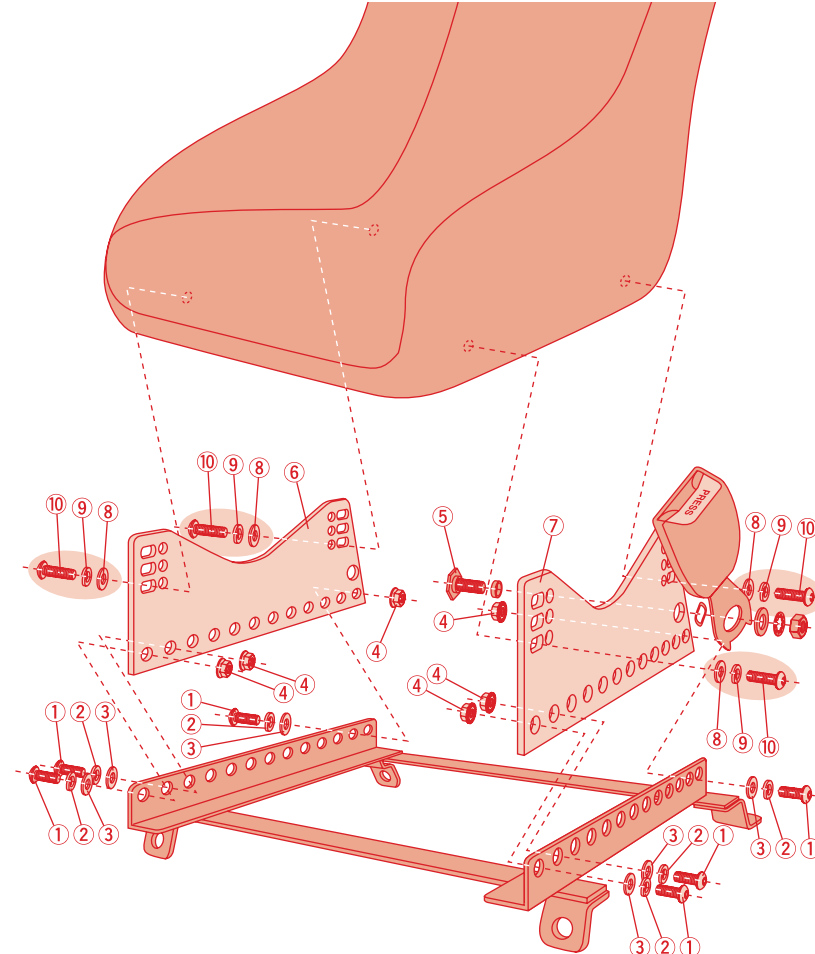
- 1：シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、サイドステー(左右)の前側をレールに付属のボタキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで左右2ヶ所を仮止めます。
- 2：純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、サイドステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図参照) 左右用ともにシートベルトホルダーがMT側に来るようにしてください。(シートベルトホルダーが車体回りに付いている場合は必要ありません。)
- 3：次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、サイドステー(左右)の後側をレールに付属のボタキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで左右2ヶ所を仮止めます。
- 4：サイドステーのシート取付寸法(左右幅)が前後ともにシート本体の取付寸法になるように調整した後、均等なトルクにて確実に固定してください。(BRIDE製シートの取付寸法：LFの場合は395mm、ZFの場合は375mm)
- 5：シート本体をシートの付属ボルトを使用して、シートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



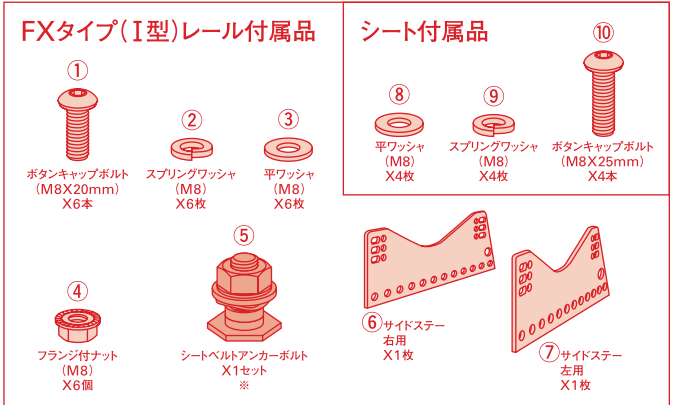
※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属していません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

フルバケットシート用スーパーシートレール【FXタイプ(I型)】取付け方法



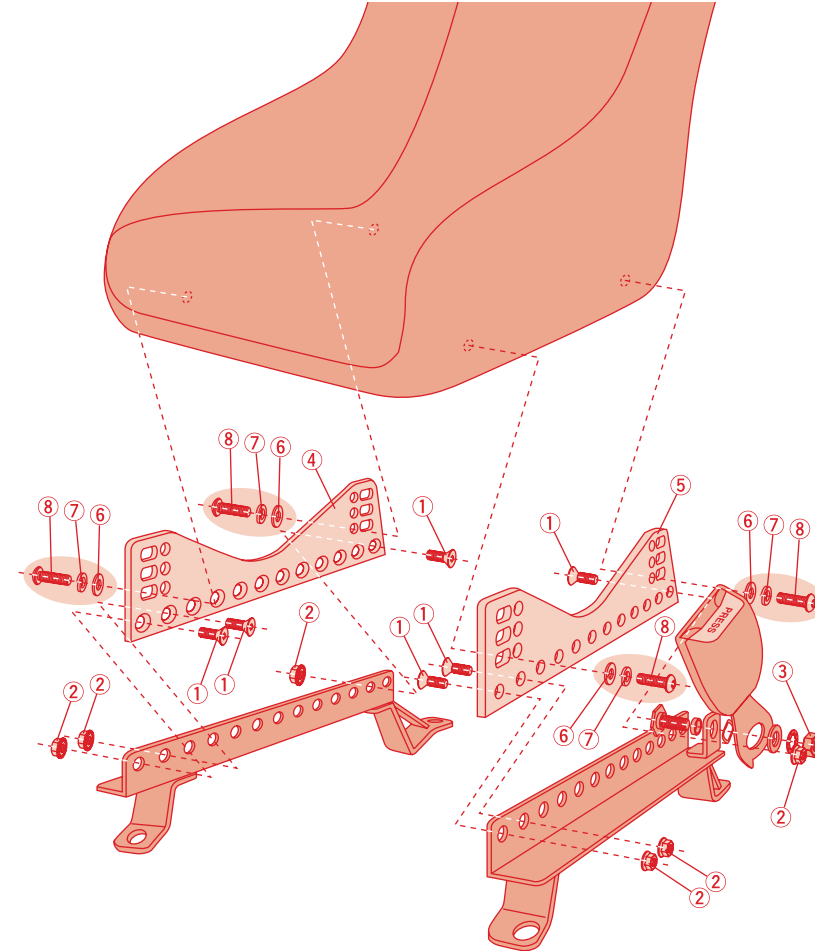
- 1：シート本体とサイドステーを左右に同じ穴位置を使って、シートに付属のボタキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで任意の位置に仮止めます。(後に高さ、角度調整を行います。)
- 2：シートレール本体を車輦に仮止めし、シート本体を合わせるように乗せ、前後の好みの位置を決め、シートレールの付属ボルトを使用して仮止めます。次にシート本体とサイドステーの取付位置を好みの高さに合わせ、取付位置を決定します。
- 3：一度、車輦よりシート本体とサイドステーを取外し、シートレール本体とサイドステーを、好みの取付位置にレールに付属のボタキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで図のように6ヶ所仮止めし、均等なトルクで確実に締め付けてください。
- 4：純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、サイドステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図参照) 左右用ともにシートベルトホルダーがMT側に来るようにしてください。(シートベルトホルダーが車体回りに付いている場合は必要ありません。)
- 5：シート本体を好みの位置に仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



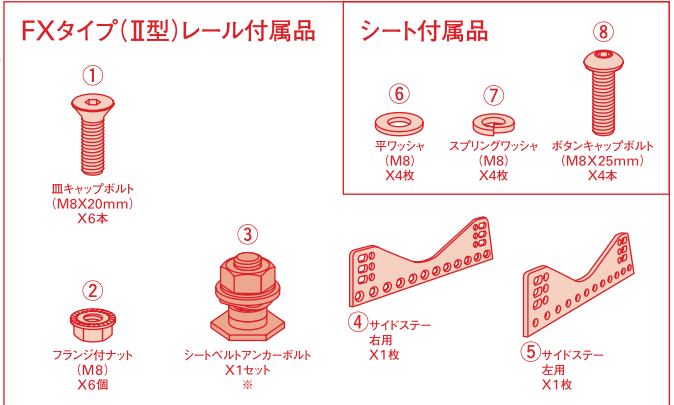
※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属していません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

フルバケットシート用スーパーシートレール【FXタイプ(II型)】取付け方法



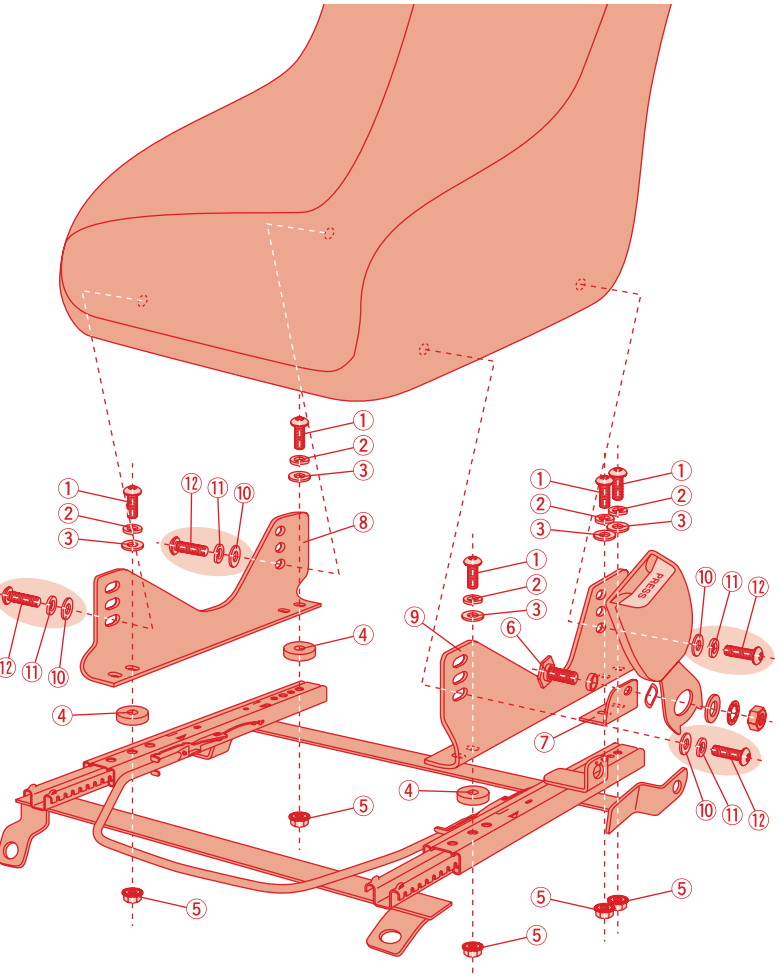
- 1：シート本体とサイドステーを左右に同じ穴位置を使って、シートに付属のボタキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで任意の位置に仮止めます。(後に高さ、角度調整を行います。)
- 2：シートレール本体を車輦に仮止めし、シート本体を合わせるように乗せ、前後の好みの位置を決め、シートレールの付属ボルトを使用して仮止めます。次にシート本体とサイドステーの取付位置を好みの高さに合わせ、取付位置を決定します。
- 3：一度、車輦よりシート本体とサイドステーを取外し、シートレール本体とサイドステーを、好みの取付位置にレールに付属の皿キャップボルト、フランジ付ナットで図のように6ヶ所仮止めし、均等なトルクで確実に締め付けてください。
- 4：純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、サイドステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図参照) 左右用ともにシートベルトホルダーがMT側に来るようにしてください。(シートベルトホルダーが車体回りに付いている場合は必要ありません。)
- 5：シート本体を好みの位置に仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



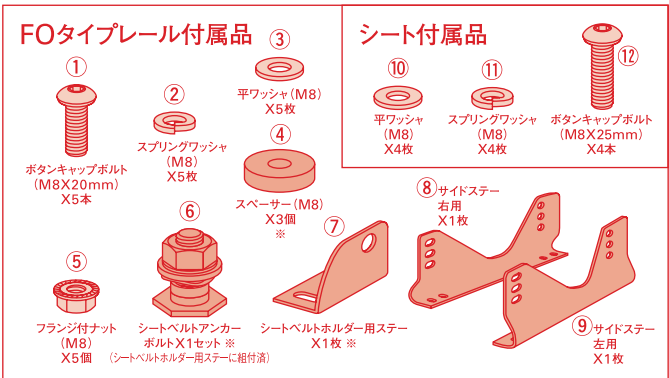
※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属していません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

フルバケットシート用スーパーシートレール【FOタイプ】取付け方法



- 1: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、サイドステー（左右）の前側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、スペーサー、フランジ付ナットで左右2ヶ所を仮止めします。
- 2: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び2頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照）
- 3: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、サイドステー（左右）の後側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、スペーサー、フランジ付ナットで左右2ヶ所を仮止めします。その際に、スライダークーシング本体とサイドステーの間にシートベルトホルダー用ステーを挟み込み取付けます。（左右用ともにベルトホルダー用ステーがMT側に来るようにしてください。）サイドステーのシート取付寸法（左右幅）が前後ともにシート本体の取付寸法になるように調整した後、3本のボルトを均等なトルクにて確実に締め付けてください。（BRIDE製シートの取付寸法:395mm）
- 4: 次にシート本体をシートの付属ボルトを使用して、サイドステーに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：各取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。サイドステーとシート本体のクリアランスがないように設定してください。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

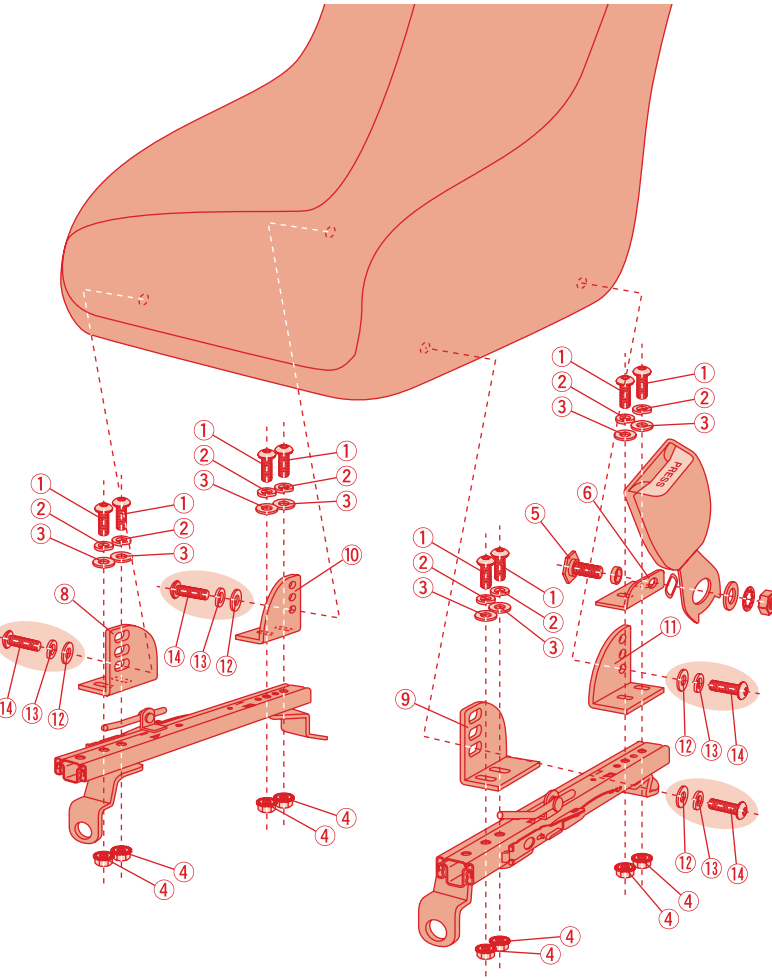
スーパーシートレールFG/IGタイプの使用上のご注意

- スーパーシートレールFG/IGタイプの構造について**
BRIDEスーパーシートレールシリーズは、すべて左右のダブルロックタイプのスライダーを使用しています。FG/IGタイプは、フルバケットシートを限界までローポジションにするために、スライダーロックを解除するレバーを左右に独立させることにより、シートをスライダー間に落とし込みポジションを低くさせる特殊な設計となっております。特にMT側とドア側のスペースが狭い車種などは、構造をご理解の上、お取り扱いを頂きますようお願い申し上げます。
- スーパーシートレールFG/IGタイプの使用方法について**
FG/IGタイプは、構造上、左右にロック解除レバーがあるため、片方ずつロックを解除してスライドさせなければなりません。スライド操作を行うときは、純正シート同様エンジンは静止状態で、ギアはニュートラルで行います。ロックの解除は、まずMT側のレバーを立て、固定させます。（レバーが立った状態で、ロックがフリーの状態になります。）次にMT側の手でハンドルを持ち、体を安定させてからドア側のレバーを引き上げながら前後にスライド調整してください。スライドポジションが決まりましたら、ドア側のレバーを下ろしてロックし、次にMT側のロックを下ろしてロックさせてください。

- ホンダS2000等、室内の狭い車両での使用上の注意点**
基本操作は上記と同じですが、S2000等室内が非常に狭い車両は、MT側のフロアー側面とシート、ドア側面とシートの隙間が非常に限られています。レバーを操作するときは、内装と手や腕が干渉し擦れたりしないよう、また、干渉する場合にはドアを開けてスライド調整を行ってください。

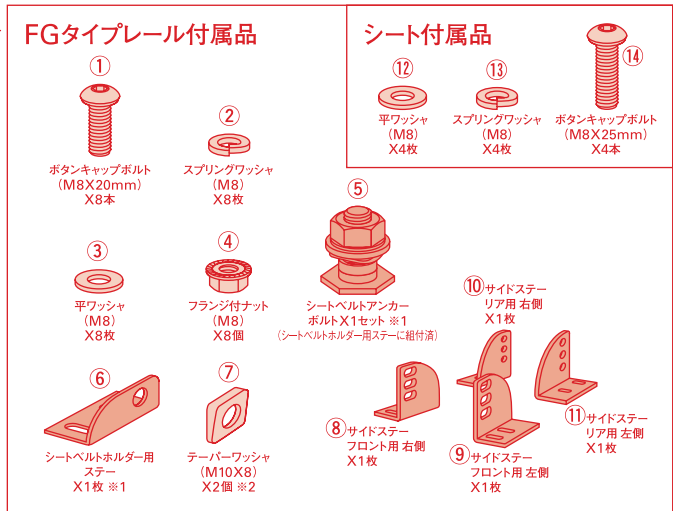
- スライド時の注意点**
FG/IGタイプは、構造上（フルバケットシートを限界までローポジションにするために、スライダーロックを解除するレバーを左右に独立させることにより、シートをスライダー間に落とし込みポジションを低くさせる特殊な設計）、取付けの場所によっては一部製品と干渉する部分があり、強く当たりますとシートに傷をつけることになりますのでご理解とご注意をお願いいたします。フロント側の一番下の穴を使ってシートを取付けた場合、通常のポジションでは問題ありませんが、シートを後方へスライドさせるときに、シートとシートレールの一部分（右図矢印の部分）が干渉します。調整幅を広げるために、あえて穴の設定はありますが、フロント側の一番下の穴を使ってシートを取付け、シートを後方へスライドさせる場合は、シートとシートレールの一部分（右図矢印の部分）が当たらないように十分ご注意ください。

フルバケットシート用スーパーシートレール【FGタイプ】取付け方法



- 1: シートレールをスライド機構を左右均等に左右ともに前へスライドし、サイドステーフロント用（左右）をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。
- 2: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び2頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照）
- 3: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、サイドステーリア用（左右）をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。その際に、サイドステーの上にシートベルトホルダー用ステーを共締めし取付けます。左右用ともにシートベルトホルダー用ステーがMT側に来るようにしてください。（シートベルトホルダーが車体回りに付いている場合は必要ありません。）
- 4: シートレールのみを車体へ取付けます。その後、サイドステーのシート取付寸法（左右幅）が前後ともにシート本体の取付寸法になるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。（BRIDE製シートの取付寸法:395mm）
- 5: 次にシートレール本体を車体より取外し、シート本体をシートの付属ボルトを使用して、シートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

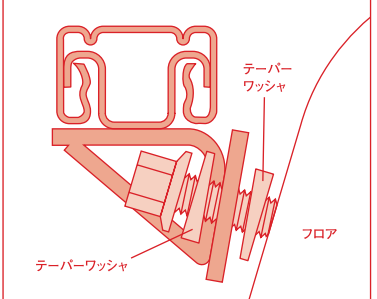


※1: シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。
※2: N045FG/N046FGのみに付属しています。シルビア180SXへの取付けに使用します。

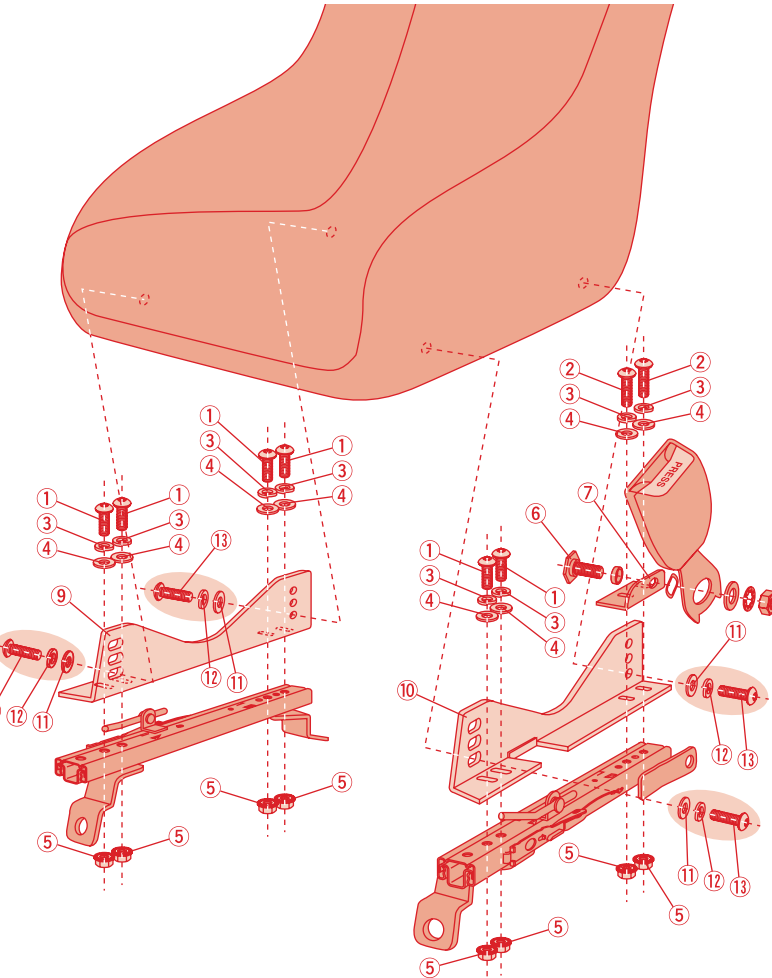
シルビア180SX用 (N045FG/N046FG) の場合

シートレール本体を車体（フロア）に取付ける際、左側リア部のみ、取付けボルトと共にテーパーワッシャ2個を使用します。（右図及び下図参照）

テーパーワッシャの使い方（フロント側から見た図）

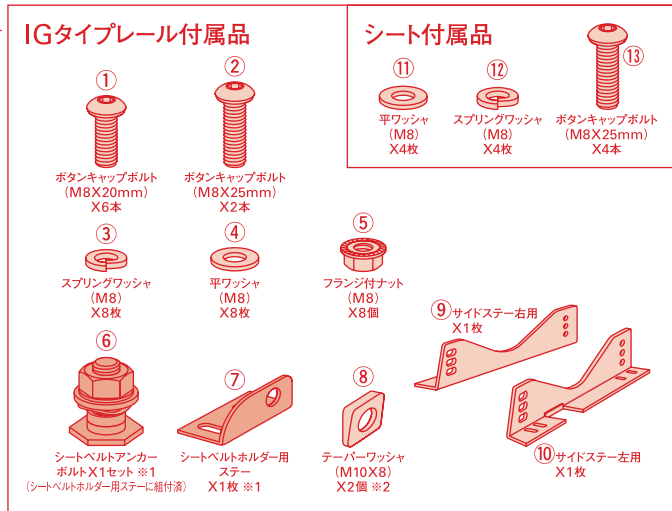


フルバケットシート用スーパーシートレール【IGタイプ】取付け方法



- 1: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、サイドステー（左右）の前側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。
- 2: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。（左図及び2頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照）
- 3: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、サイドステー（左右）の後側をレールに付属のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで4ヶ所を仮止めします。その際に、サイドステーの上にシートベルトホルダー用ステーを共締めし取付けます。左右用ともにシートベルトホルダー用ステーがMT側に来るようにしてください。（シートベルトホルダーが車体回りに付いている場合は必要ありません。）
- 4: シートレールのみを車体へ取付けます。その後、サイドステーのシート取付寸法（左右幅）が前後ともにシート本体の取付寸法になるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。（BRIDE製シートの取付寸法:395mm）
- 5: 次にシートレール本体を車体より取外し、シート本体をシートの付属ボルトを使用して、シートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



※1: シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。
※2: N045IG/N046IGのみに付属しています。シルビア180SXへの取付けに使用します。

シルビア180SX用 (N045IG/N046IG) の場合

シートレール本体を車体（フロア）に取付ける際、左側リア部のみ、取付けボルトと共にテーパーワッシャ2個を使用します。（右図及び下図参照）

テーパーワッシャの使い方（フロント側から見た図）

